

地域ヒアリングでの意見要旨

新軽井沢エリア②

日 時：平成 30 年 9 月 21 日 19:00～21:00

場 所：新軽井沢会館

■地域の課題

○軽井沢駅北口エリアについて

- ・駅の機能について考える必要がある。(駅舎本体、周辺交通、人の流れ、ハード的な構造)
- ・横町がかつて賑わっていた頃に比べると寂しい。小売業が減り、商店街というよりも住宅街化している部分がある。後継者問題も含め、どうすれば活気づくか検討する必要がある。
- ・矢ヶ崎公園が、地域の資源として活かされていない。
- ・駅前交番を移設してほしい。
- ・駅前に食事をする場所が少なく、人が留まるような魅力的なものがないので、北口は通過点になってしまった。
- ・夏には1～2時間のタクシー待ちの列ができる。
- ・本通りにあるケヤキの木が大きくなりすぎて、北口エリアと駅舎を分断している。
- ・街並み全体に問題がある。景観の統一感がない。

○その他

- ・商工会等でイベントを行っているが単発で終わっている。
- ・冬になると人がいなくなる。
- ・近年は土地の価格が上がり、町の西部に人口が移っており、高齢化も進んでいる。
- ・ウインターフェスティバルでの路上マルシェを3年程実施してきたが、みんな忙しく活動できる人が少ない。
- ・住民の意識に温度差がある。温度差があることを前提とした議論の進め方、仕掛けが必要である。
- ・観光地の割に土産物屋が少なく、不動産屋だらけになった。
- ・路線価が上がり、土着の人が住み続ける事は難しくなった。

■その他

- ・「軽井沢駅北口まちづくりデザインガイド」が策定された事により、北口エリアに関する理解が深まった。
- ・軽井沢駅東側のしなの鉄道所有地について、公園を作るという案もあるが、そこに商業施設もあるとよい。
- ・軽井沢を訪れる観光客数は850万人と言われているが、そのうち北口にはどれだけの人が訪れているのか考える必要がある。北口エリアは、外側から見るほど豊かではない。
- ・南口と同じ事をして人も来ない。(南口にないものは、文化、歴史、生活感である。)